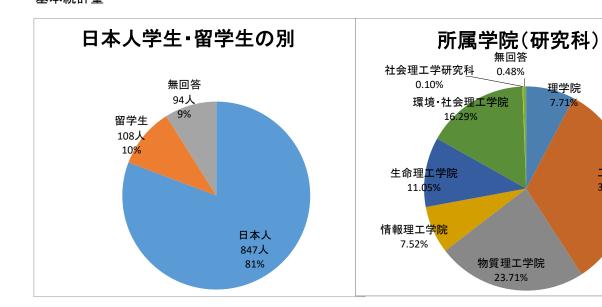
工学院

33.14%

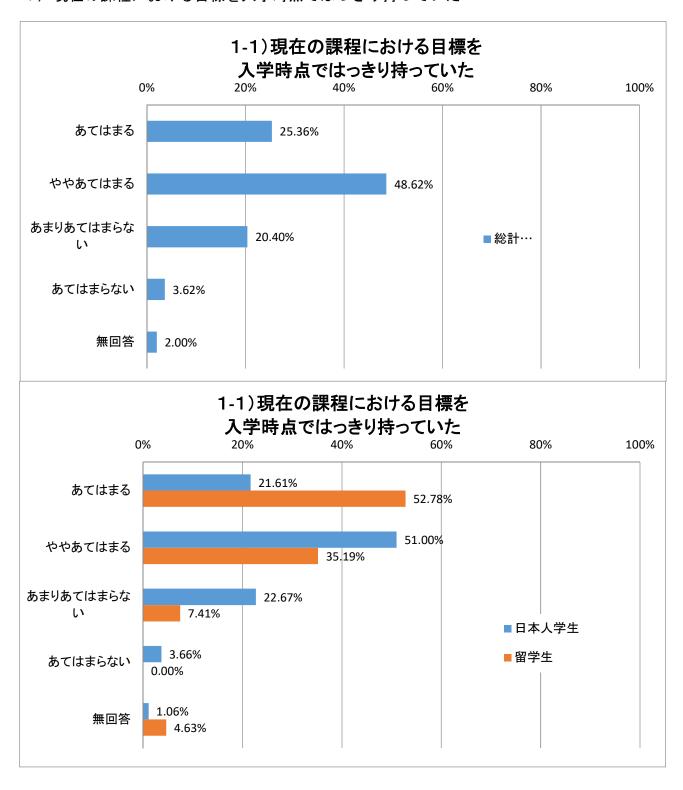
令和元年度 教育改善に関するアンケート〈修士課程〉 基本統計量



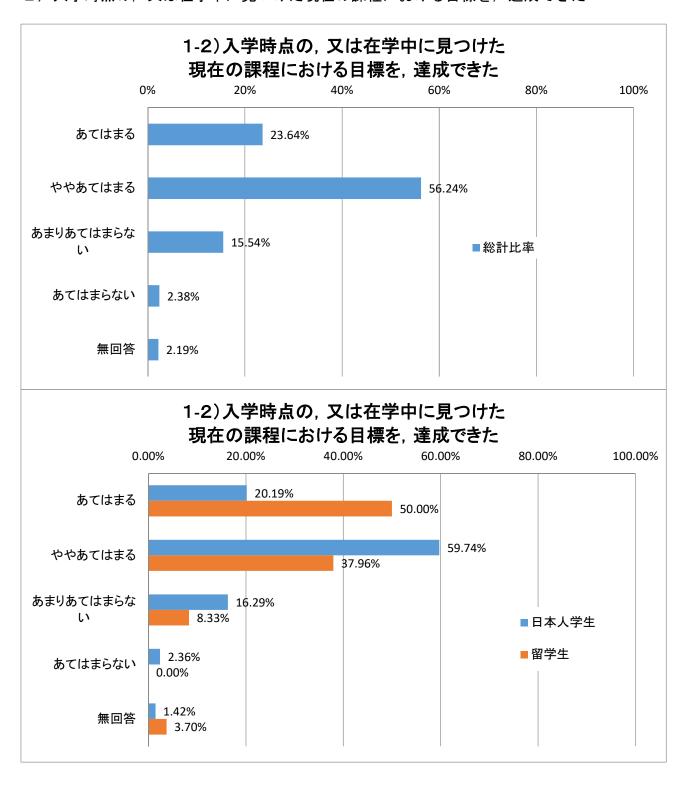
	所属研究学院/研究科	人	数	比	率	
平成	理学院	81人		7.71%		
2	工学院	348人	1044人	33.14%	99.43%	
8年	物質理工学院	249人		23.71%		
度以	情報理工学院	79人		7.52%	99.43%	
降	生命理工学院	命理工学院 116人		11.05%		
入 学	環境·社会理工学院	171人		16.29%		
平成	理工学研究科	0人	1人	0.00%		
2 7	生命理工学研究科	0人		0.00%		
年度	情報理工学研究科	0人		0.00%	0.10%	
以前	社会理工学研究科	1人		0.10%		
入 学	総合理工学研究科	0人		0.00%		
無回	回答		5人		0.48%	
	合 計		1045人		100%	

問1. 課程における目標について

1) 現在の課程における目標を入学時点ではっきり持っていた



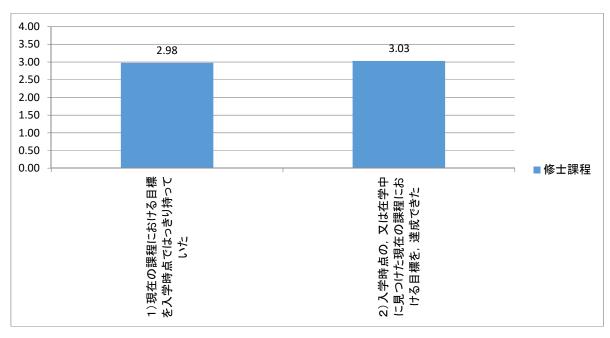
2) 入学時点の、又は在学中に見つけた現在の課程における目標を、達成できた

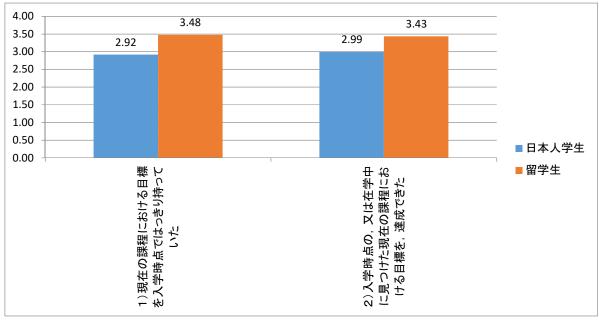


問1. 課程における目標について

設問	修士課程	日本人学生	留学生
1)現在の課程における目標を入学時点ではっきり持っていた	2.98	2.92	3.48
2)入学時点の、又は在学中に見つけた現在の課程における目標を、達成できた	3.03	2.99	3.43

あてはまる(4点)、ややあてはまる(3点)、あまりあてはまらない(2点)、あてはまらない(1点)

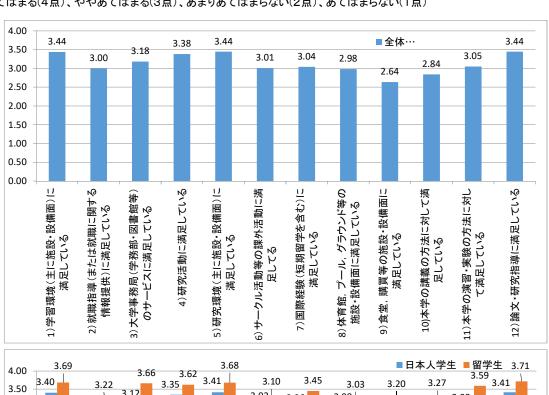


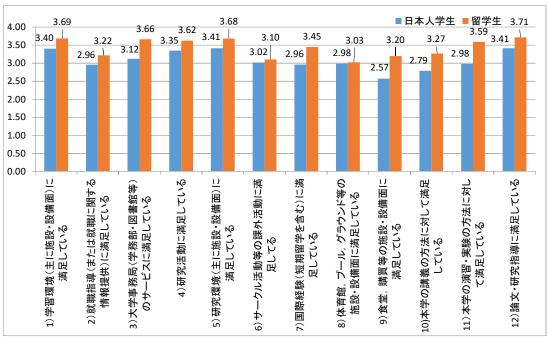


問2. 本学での学生生活における環境・教育について

設問	全体平均	日本人学生	留学生
1)学習環境(主に施設・設備面)に満足している	3.44	3.40	3.69
2)就職指導(または就職に関する情報提供)に満足している	3.00	2.96	3.22
3)大学事務局(学務部・図書館等)のサービスに満足している	3.18	3.12	3.66
4)研究活動に満足している	3.38	3.35	3.62
5)研究環境(主に施設・設備面)に満足している	3.44	3.41	3.68
6)サークル活動等の課外活動に満足してる	3.01	3.02	3.10
7)国際経験(短期留学を含む)に満足している	3.04	2.96	3.45
8)体育館、プール、グラウンド等の施設・設備面に満足している	2.98	2.98	3.03
9)食堂,購買等の施設・設備面に満足している	2.64	2.57	3.20
10)本学の講義の方法に対して満足している	2.84	2.79	3.27
11)本学の演習・実験の方法に対して満足している	3.05	2.98	3.59
12)論文・研究指導に満足している	3.44	3.41	3.71

あてはまる(4点)、ややあてはまる(3点)、あまりあてはまらない(2点)、あてはまらない(1点)

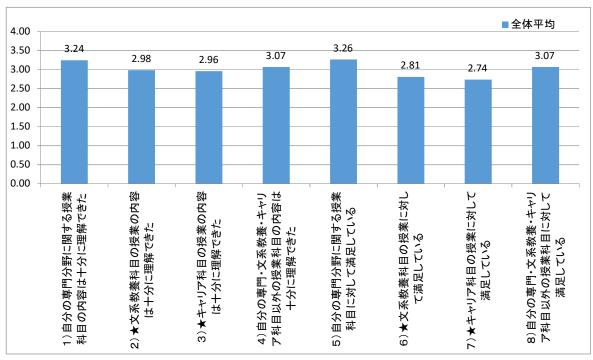


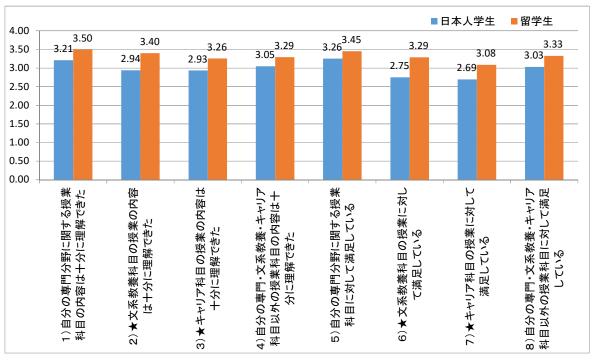


問3. 教育について ※平成28年度以降入学の方は★を付した質問項目には9以外を選択してください

設問	全体平均	日本人学生	留学生
1)自分の専門分野に関する授業科目の内容は十分に理解できた	3.24	3.21	3.50
2)★文系教養科目の授業の内容は十分に理解できた	2.98	2.94	3.40
3)★キャリア科目の授業の内容は十分に理解できた	2.96	2.93	3.26
4)自分の専門・文系教養・キャリア科目以外の授業科目の内容は十分に理解できた	3.07	3.05	3.29
5)自分の専門分野に関する授業科目に対して満足している	3.26	3.26	3.45
6)★文系教養科目の授業に対して満足している	2.81	2.75	3.29
7)★キャリア科目の授業に対して満足している	2.74	2.69	3.08
8)自分の専門・文系教養・キャリア科目以外の授業科目に対して満足している	3.07	3.03	3.33

あてはまる(4点)、ややあてはまる(3点)、あまりあてはまらない(2点)、あてはまらない(1点)

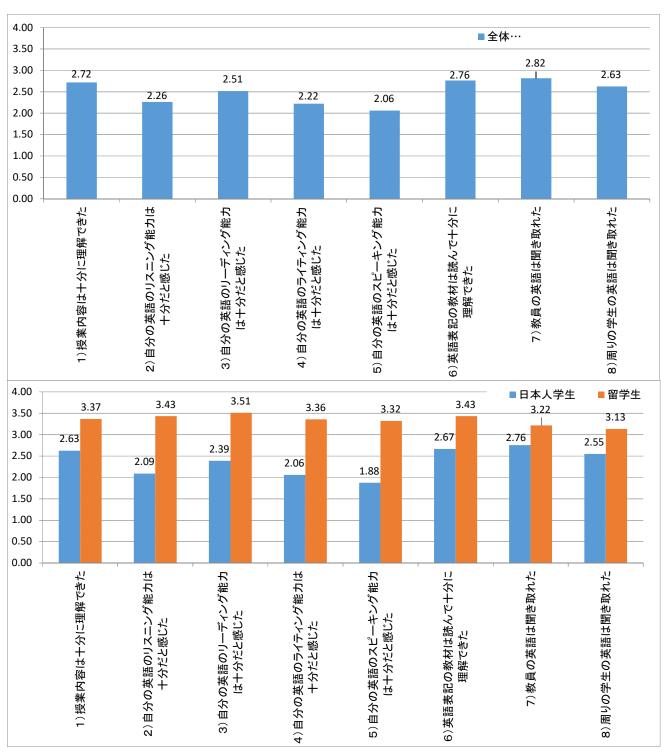




問4. 英語による授業科目について

設問	全体平均	日本人学生	留学生
1)授業内容は十分に理解できた	2.72	2.63	3.37
2) 自分の英語のリスニング能力は十分だと感じた	2.26	2.09	3.43
3) 自分の英語のリーディング能力は十分だと感じた	2.51	2.39	3.51
4) 自分の英語のライティング能力は十分だと感じた	2.22	2.06	3.36
5) 自分の英語のスピーキング能力は十分だと感じた	2.06	1.88	3.32
6)英語表記の教材は読んで十分に理解できた	2.76	2.67	3.43
7)教員の英語は聞き取れた	2.82	2.76	3.22
8)周りの学生の英語は聞き取れた	2.63	2.55	3.13

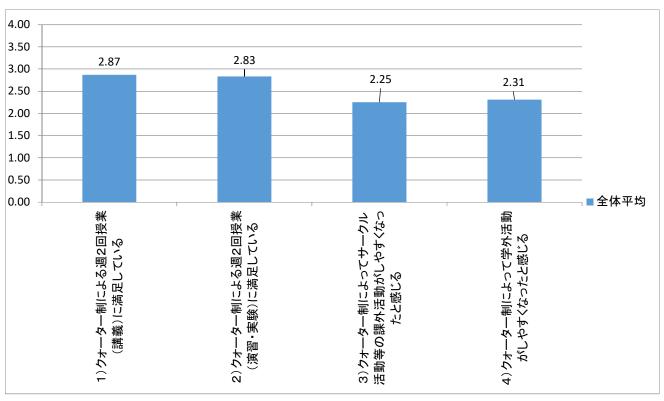
あてはまる(4点)、ややあてはまる(3点)、あまりあてはまらない(2点)、あてはまらない(1点)

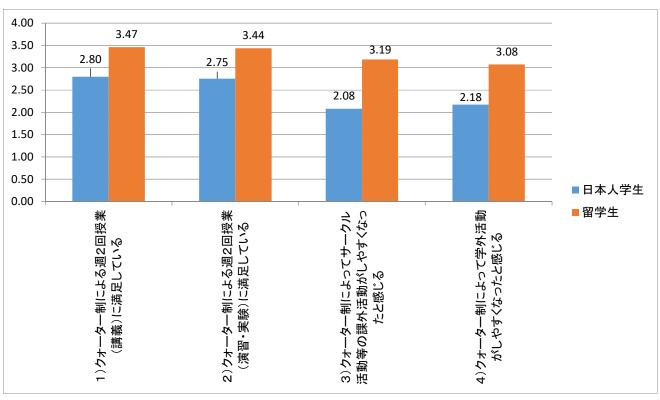


問5. クォーター制及び学外活動に関して

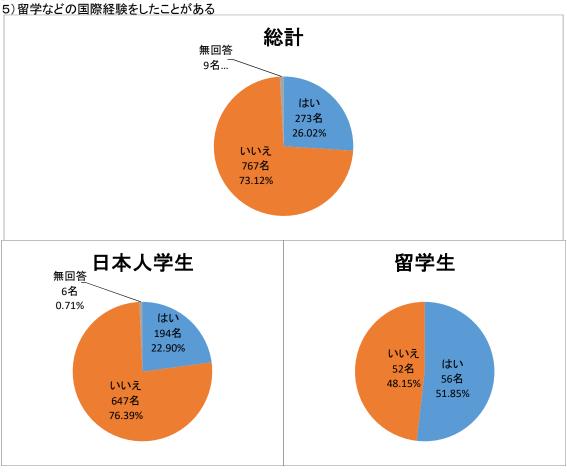
	全体平均	日本人学生	留学生
1)クォーター制による週2回授業(講義)に満足している	2.87	2.80	3.47
2)クォーター制による週2回授業(演習・実験)に満足している	2.83	2.75	3.44
3)クォーター制によってサークル活動等の課外活動がしやすくなったと感じる	2.25	2.08	3.19
4)クォーター制によって学外活動がしやすくなったと感じる	2.31	2.18	3.08

あてはまる(4点)、ややあてはまる(3点)、あまりあてはまらない(2点)、あてはまらない(1点)

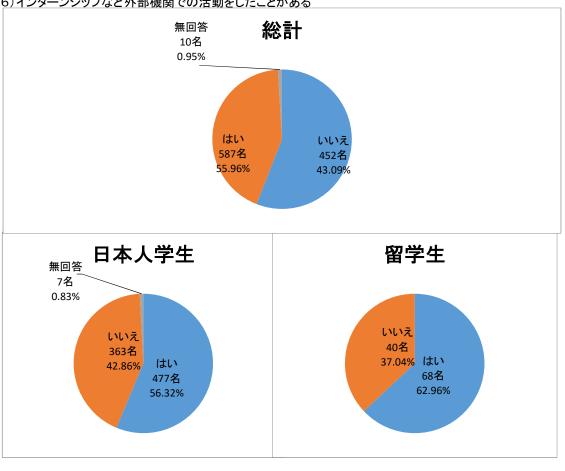




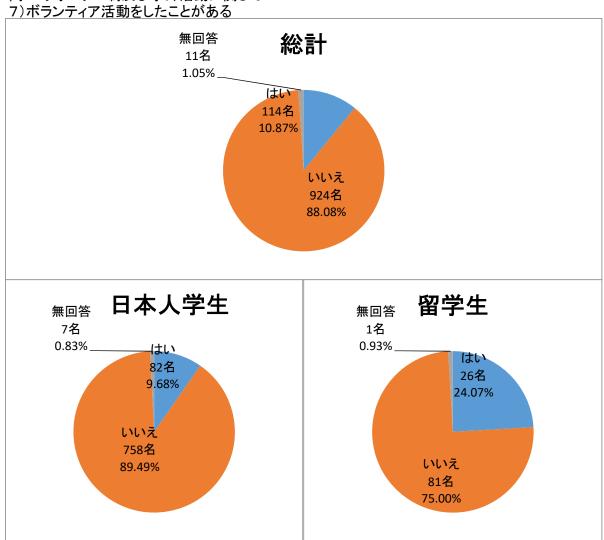
問5. クォーター制及び学外活動に関して



問5. クォーター制及び学外活動に関して 6)インターンシップなど外部機関での活動をしたことがある

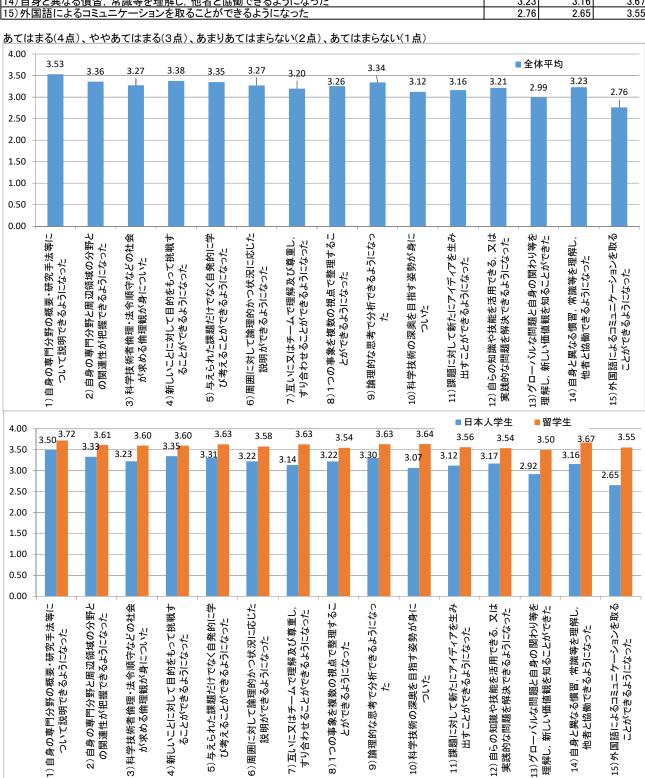


問5. クォーター制及び学外活動に関して



問6. 現在の課程に入学する前に比べて、できるようになったことについて

回り、死亡の誅住に入子する前に比べて、てきるようになうにことにういて			
設問	全体平均	日本人学生	留学生
1) 自身の専門分野の概要・研究手法等について説明できるようになった	3.53	3.50	3.72
2) 自身の専門分野と周辺領域の分野との関連性が把握できるようになった	3.36	3.33	3.61
3)科学技術者倫理・法令順守などの社会が求める倫理観が身についた	3.27	3.23	3.60
4)新しいことに対して目的をもって挑戦することができるようになった	3.38	3.35	3.60
5) 与えられた課題だけでなく自発的に学び考えることができるようになった	3.35	3.31	3.63
6)周囲に対して論理的かつ状況に応じた説明ができるようになった	3.27	3.22	3.58
7)互いに又はチームで理解及び尊重し、すり合わせることができるようになった	3.20	3.14	3.63
8)1つの事象を複数の視点で整理することができるようになった	3.26	3.22	3.54
9)論理的な思考で分析できるようになった	3.34	3.30	3.63
10)科学技術の深奥を目指す姿勢が身についた	3.12	3.07	3.64
11)課題に対して新たにアイディアを生み出すことができるようになった	3.16	3.12	3.56
12) 自らの知識や技能を活用できる、又は実践的な問題を解決できるようになった	3.21	3.17	3.54
13)グローバルな問題と自身の関わり等を理解し,新しい価値観を知ることができた	2.99	2.92	3.50
14) 自身と異なる慣習,常識等を理解し,他者と協働できるようになった	3.23	3.16	3.67
15) 外国語によるコミュニケーションを取ることができるようになった	2.76	2.65	3.55

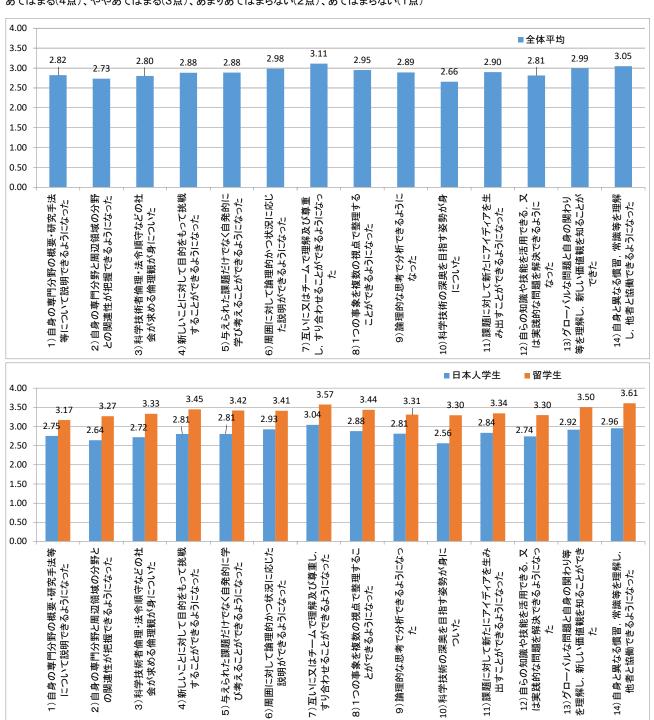


問7. コア学修科目(「リーダーシップ道場」、「ピアレビュー実践」、「リーダーシップアドバンス」)およびその他の文系教養科目を履修したことは、今のあなたにとってどのように役立っていると思いますか。

コア学條科目(「リーダーシップ道場」、「ピアレビュー実践」、「リーダーシップアドバンス」)について

設問	全体平均	日本人学生	留学生
1)自身の専門分野の概要・研究手法等について説明できるようになった	2.82	2.75	3.17
2) 自身の専門分野と周辺領域の分野との関連性が把握できるようになった	2.73	2.64	3.27
3)科学技術者倫理・法令順守などの社会が求める倫理観が身についた	2.80	2.72	3.33
4)新しいことに対して目的をもって挑戦することができるようになった	2.88	2.81	3.45
5) 与えられた課題だけでなく自発的に学び考えることができるようになった	2.88	2.81	3.42
6) 周囲に対して論理的かつ状況に応じた説明ができるようになった	2.98	2.93	3.41
7)互いに又はチームで理解及び尊重し、すり合わせることができるようになった	3.11	3.04	3.57
8)1つの事象を複数の視点で整理することができるようになった	2.95	2.88	3.44
9)論理的な思考で分析できるようになった	2.89	2.81	3.31
10)科学技術の深奥を目指す姿勢が身についた	2.66	2.56	3.30
[11]課題に対して新たにアイディアを生み出すことができるようになった	2.90	2.84	3.34
12) 自らの知識や技能を活用できる、又は実践的な問題を解決できるようになった	2.81	2.74	3.30
[13]グローバルな問題と自身の関わり等を理解し、新しい価値観を知ることができた	2.99	2.92	3.50
[14] 自身と異なる慣習,常識等を理解し,他者と恊働できるようになった	3.05	2.96	3.61

あてはまる(4点)、ややあてはまる(3点)、あまりあてはまらない(2点)、あてはまらない(1点)



問7. コア学修科目(「リーダーシップ道場」、「ピアレビュー実践」、「リーダーシップアドバンス」)およびその他の文系教養科目を履修したことは、今のあなたにとってどのように役立っていると思いますか。

文系教養科目(コア学修科目以外)について

設問	全体平均	日本人学生	留学生
1)自身の専門分野の概要・研究手法等について説明できるようになった	2.35	2.26	2.98
2)自身の専門分野と周辺領域の分野との関連性が把握できるようになった	2.43	2.34	3.08
3)科学技術者倫理・法令順守などの社会が求める倫理観が身についた	2.73	2.65	3.32
(4)新しいことに対して目的をもって挑戦することができるようになった	2.58	2.48	3.22
5) 与えられた課題だけでなく自発的に学び考えることができるようになった	2.59	2.49	3.27
6)周囲に対して論理的かつ状況に応じた説明ができるようになった	2.62	2.53	3.26
[7)互いに又はチームで理解及び尊重し、すり合わせることができるようになった	2.68	2.57	3.41
8)1つの事象を複数の視点で整理することができるようになった	2.71	2.63	3.24
9)論理的な思考で分析できるようになった	2.65	2.56	3.20
10)科学技術の深奥を目指す姿勢が身についた	2.41	2.32	3.14
[11] 課題に対して新たにアイディアを生み出すことができるようになった	2.58	2.50	3.25
[12] 自らの知識や技能を活用できる、又は実践的な問題を解決できるようになった	2.55	2.46	3.17
[13]グローバルな問題と自身の関わり等を理解し、新しい価値観を知ることができた	2.66	2.57	3.34
[14] 自身と異なる慣習,常識等を理解し,他者と恊働できるようになった	2.81	2.72	3.50

あてはまる(4点)、ややあてはまる(3点)、あまりあてはまらない(2点)、あてはまらない(1点)

